

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

関西本部（電話：06-6341-3955）

9目 県外事務所費<地方機関計上予算>

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
グレーター近畿（大近畿）経済交流推進事業	4,960	1,883	3,077			<譲入> 120	4,840	
トータルコスト	31,472千円（前年度12,844千円）							
従事する職員数	正職員：3.2人							
主な業務内容	県内誘致のための企業訪問、企画調整、連絡調整							
説 明								
<p>1 事業の概要</p> <p>関西の企業に対して、製造拠点及び研究所の新規誘致活動や既誘致企業へアフターフォローのための訪問を行い、県内における新設、既製造拠点での増産投資の依頼を行う。</p>								
<p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 新規誘致のための企業訪問 900千円 年間を通して、県が施策として集積を図る業種の企業（電機、自動車、繊維、食品等）並びに業績が好調な企業を訪問し、新たな企業誘致を図る。</p> <p>(2) 進出企業本社との意見交換 900千円 進出企業本社との意見交換を通して現状、問題点、今後の展開等を把握するとともにネットワークを強化する。併せて、鳥取の工場の増設と雇用の拡大を図る。 開催回数：年3回 開催内容：進出地区（東部、中部、西部）に分けて開催</p> <p>(3) 鳥取・関西企業研究会（新規） 311千円 関西の企業に対して、県内企業との意見交換、鳥取自動車道並びにDBSクルーズフェリーの視察などを通して、戦略拠点としての鳥取県の位置づけを印象付けるとともに、販路の拡大・企業誘致を図る。 開催回数：年1回 実施時期：9月～10月 対象者：関西の各商工会議所・業界団体等の異業種交流会等</p> <p>(4) 各商談会への出展（新規） 250千円 各商談会に鳥取県ブースを出展し、鳥取自動車道、DBSクルーズフェリー等のPRを行い鳥取県への企業誘致を図るとともに、県内企業のPR・販路の拡大を図る。 場所及び時期：尼崎市（産業フェアINあまがさき） 10月 大阪市（テクノメッセ東大阪） 11月 京都市（京都ビジネス交流フェア） 2月</p> <p>(5) サポーターズ企業商談・交流会（新規） 2,500千円 進出企業と関西企業との商談会並びにトップ間の交流会を実施し、進出企業間のビジネスマッチングを図る。 ○場 所：大阪市内ホテル ○開催時期：1月～2月 ○内 容： ・商談会（進出企業間、進出企業と関西企業・県内企業間の商談会） ・交流会（知事、市町村長、進出企業代表者、関西財界の100名程度）</p>								